

園芸学会平成20年度秋季大会のお知らせ

園芸学会平成20年度秋季大会を下記により開催しますので、会員多数の参加をお願いいたします。

1. 期日：9月27日（土）研究発表会・シンポジウム・懇親会

9月28日（日）研究発表会

9月29日（月）産地見学

研究発表会は両日も午前9時から、果樹、野菜、花き、利用の各部会に分かれて行われます。研究発表会プログラム（部会・時間・会場等）および小集会等の詳細については、決まり次第、園芸学会の公式ホームページに掲載します。

2. 会場：三重大学共通教育棟・生物資源学部棟

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

（電話：059-232-1211）

後述の交通案内を参考にしてご来場下さい。駐車スペースが限られていますので、車での入構はお控えください。

3. 懇親会：9月27日（土）午後5時30分から

- 1) 会場：三重大学講堂（三翠ホール ロビースペース）
- 2) 会費：一般7,000円、学生4,000円（いずれも前納予約制。定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます）

4. 産地見学：9月29日（月）

- 1) 参加費：7,000円（前納予約制、昼食代込み、いずれのコースも定員に達し次第締め切らせていただきます。また、参加人数が20人未満のコースは見学を中止する場合もございますので、ご了承ください。）
- 2) 集合場所および時刻：果樹、野菜、花きコースは、JR津駅東口に、熊野コースは、かんぼの宿熊野またはJR熊野市駅前に、それぞれ出発10分前に集合してください（後掲の地図参照）。
- 3) コース概略

果樹コース：JR津駅東口（8:30）—ナシ‘福水’園（津市、9:00～9:40）—（伊勢道）—カキ‘前川次郎’水田転換園（多気町、10:40～11:20）—カキ‘前川次郎’園（玉城町、車中視察）—伊勢神宮内宮・おほらい町（伊勢市、昼食・散策、12:20～14:30）—カキ‘蓮台寺’園（伊勢市、14:45～15:30）—近鉄宇治山田駅（15:50）

野菜コース：JR津駅東口（8:30）—イチゴ高設栽培「こうちく男爵」（津市、9:00～9:40）—（伊勢道）—ナバナ栽培（松阪市、10:10～10:40）—イセイモ栽培（多気町、11:10

～11:50）—伊勢神宮内宮・おほらい町（伊勢市、昼食・散策、12:30～14:30）—ネギ機械化体系栽培（伊勢市、14:50～15:30）—近鉄宇治山田駅（16:00）

花きコース：JR津駅東口（8:30）—（伊勢道・東名阪道）—サツキコンテナ栽培「恩田農園」（鈴鹿市、9:30～10:15）—植木類コンテナ栽培「野呂新緑園」（鈴鹿市、10:30～11:15）—（東名阪道）—花き観光施設「なばなの里」（桑名市、昼食・散策、12:30～14:30）—観葉植物（ヘデラ類）「藤井園芸」（桑名市、14:45～15:30）—（東名阪道）—JR名古屋駅（17:00）

熊野コース：集合場所1（かんぼの宿熊野、7:50）—集合場所2（JR熊野市駅前、8:00）—極早生温州マルドリ栽培、香酸カンキツ‘新姫’「金山パイロット」（熊野市、8:30～9:00）—国営パイロット甘夏中立団地（御浜町、車中視察）—亜熱帯果樹アテモヤ「石本果樹園」（紀宝町、9:50～10:40）—熊野古道（熊野市、松本峠登り口石畳散策、11:10～12:00）—鬼ヶ城センター（熊野市、昼食・散策、12:05～12:45）—JR熊野市駅（13:00）—（以降各自オプション）熊野古道（浜街道等）

熊野コースへの移動手段（JR、三重交通バスともに3月15日現在）

（参考）◎前日往路移動28日（日）

【高速バス】三重大学病院前（17:11）（南紀特急、三重交通バス）—熊野市駅前（20:28）

【JR特急】①JR津駅（13:57）—（特急南紀5号）—JR熊野市駅（15:57）

②JR津駅（17:41）（特急南紀83号、臨時便のため当日の運行を各自でご確認下さい）—JR熊野市駅（19:43）

③JR津駅（20:35）—（特急南紀7号）—JR熊野市駅（22:34）

その他の利便な列車・バスはありませんのでご注意ください。

（参考）◎復路29日（月）

【JR特急】①JR熊野市駅（13:23）—（特急南紀6号）—JR名古屋駅（16:18）

②JR熊野市駅（17:48）—（特急南紀8号）—JR名古屋駅（20:40）

熊野コースのみ集合場所、時間が異なりますので、ご注意ください。なお、到着時間は交通事情により前後する

場合がありますので、ご了承ください。特に熊野コースへの移動交通手段は、高速バス、JRとも本数のご案内の便しかありません。また、多雨地帯であるので、大雨により交通遮断された場合は中止とさせていただきますのでご了承ください。

5. 大会参加申込

研究発表の有無に関わらず、参加希望者は参加申込書（綴じ込みの払込取扱票）に必要事項を記入し、郵便振替にてご送金下さい。参加費は、学会費とは別ですので御注意ください。参加申込書はお一人1枚とします（厳守）。なお、予約申込と大会当日申込では参加費に差がありますのでご注意ください。

- 1) **大会参加費**： 予約申込：一般（会員）7,000円、
一般（非会員）9,000円、学生3,000円
当日申込：一般（会員）8,000円、
一般（非会員）10,000円、学生4,000円
いずれも別冊代金を含みます。
- 2) **参加申込先**： 園芸学会平成20年度秋季大会実行委員会
口座番号 00860-2-69316
- 3) **申込期限**：平成20年8月8日（金）
大会参加費、懇親会費、産地見学参加費はいずれも前納制です。同一の払込取扱票でご送金下さい。
- 4) **取消期限**：平成20年8月26日（火）
取消期限までに連絡のなかった場合、前納金はすべて違約料に充てさせていただきます。ただし、別冊は大会終了後に大会事務局から送付します。
- 5) **大会事務局**：
三重大学生物資源学部
〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577
大会実行委員長 平塚 伸
総務担当 名田和義・奥田 均
TEL: 059-231-9587, 9490 FAX: 059-231-9540
E-mail: jshs2008@ml.affrc.go.jp
- 6) **大会期間中の緊急連絡先**（大会本部）
TEL: 059-231-9649（内線2319）

6. 宿泊の斡旋等

宿泊の斡旋は下記にて行います。
三重大学生活共同組合 トラベル・キャリアセンター
TEL: 059-236-1080
FAX: 059-232-1609
担当 河戸（こうと）・築瀬・喜多
営業時間 10:00～17:30（土・日・祝休み）
※8月11日～9月19日の営業時間は10:00～17:00になります。
宿泊に関する案内は別掲してあります。学会誌に綴じ

込みの申込書に所定の事項を記入の上、FAXでお申し込みください。申し込み締め切りは8月19日（火）です。

7. 研究発表申し込み

- 1) 代表発表者（口頭発表における講演者、ポスター発表における説明者）および筆頭者は本学会の正会員に限ります。
- 2) 代表発表者として発表できる課題は口頭発表およびポスター発表をあわせて1人1課題に限ります。
- 3) 後掲の「大会発表の申し込みおよび発表原稿の作成について」を熟読の上、発表原稿を作成し、お申し込み下さい。
- 4) 申し込みおよび締め切り：
Webによる申し込み：<http://www.jshs.jp/>
（園芸学会ホームページからの申し込みが便利です）
Web申込の締め切り
ポスター発表 平成20年7月7日（月）厳守
口頭発表 平成20年7月9日（水）厳守
※今大会では、ポスター発表を270課題に制限し、制限数に達し次第受付を終了します。
郵送申込の締め切り
平成20年6月27日（金）（必着）
郵送申込送付先
京都市上京区下立売小川東入（〒602-8048）
中西印刷株式会社内 園芸学会春季・秋季大会演題登録係あて
発表原稿の送付先：三重県津市安濃町草生360
（〒514-2392）
（独）農業・食品産業技術総合研究機構 野菜茶業研究所
園芸学会集会幹事 あて 郵送願います
平成20年7月22日（火）（必着）です。
研究発表申し込みに関する問い合わせは、**園芸学会集会幹事**まで。
〒514-2392 三重県津市安濃町草生360
（独）農業・食品産業技術総合研究機構野菜茶業研究所内 園芸学会集会幹事
TEL: 059-268-4642 e-mail: shukai@jshs.jp

8. 研究発表形式

(1) 口頭発表

- 1) 口頭発表は、液晶プロジェクターを用いた発表のみです。OHPやスライドは使用できませんので、ご注意ください。各講演会場には、液晶プロジェクター1台とノートパソコン1台を用意します。PCプレゼンテーションの実施にご協力をお願いいたします。
- 2) 液晶プロジェクターによる口頭発表は、パソコンに接続した演者のUSBフラッシュメモリ（高速USB2.0を使用）からの直接投影での発表となりますので、

演者はプレゼンテーション・ファイル（20 MB 以下）を USB フラッシュメモリに保存し、持参して下さい。なお、持参 USB フラッシュメモリ内にはプレゼンテーション・ファイルのみにして下さい。USB フラッシュメモリの故障、特にパソコンとの接続不良が起きるかもしれませんので、念のためプレゼンテーション・ファイルのバックアップを、別の USB フラッシュメモリにとり、持参されることを望みます。

- 3) 個人のノートパソコンの使用や、CD-ROM からの発表はできませんので、ご注意ください。
- 4) 発表中の操作・進行は演者あるいは共同研究者が行って下さい。
- 5) 口頭発表は日本語によることを原則としますが、演者が外国人等の場合には英語による発表も認めます。ただし、発表に際しては、発表内容に精通し、かつ日本語による質疑応答が可能な共同研究者等を同伴して下さい。

◎ [液晶プロジェクターによる口頭発表についての注意事項]

以下の項目に留意のうえ、発表下さい。

A) 会場設置のノートパソコンの仕様

Windows 機種（OS は Windows Vista）を用い、プレゼンテーション・ソフトには Microsoft Power Point (PPT) 2007 を使用します。このため、PPT2007 もしくは PPT2007 ビューアで文字およびシンボル等の表示に支障がないことをあらかじめ確認して下さい。特に、Mac ユーザーは Windows 機種での動作確認を前もって行って下さい。

B) USB フラッシュメモリの動作確認

USB フラッシュメモリには、高速 USB2.0 が使用できるもので、パソコンへの接続に際して、CD-ROM やフロッピーディスクからのドライバーソフトのインストールが不必要な仕様のものを使って下さい。最近の製品であれば、問題なく使用できますが、信頼のおける会社の製品を使用されることを望みます。また、USB フラッシュメモリのフォーマットは FAT または FAT32 にして下さい。最近の Windows 機種用の製品では一般に FAT32 でフォーマットされていますので、問題ありません。ただし、Mac フォーマットでは使用できません。

演者は、USB フラッシュメモリの動作確認を前もって Windows Vista 機種パソコンで行って下さい。当日は、会場内に設置したコンピュータと同じ機種を、受付近くの PPT 動作確認コーナーに用意しますので、動作確認にご利用下さい（午前 8 時 00 分以降）。また会場内には、8 時 30 分から入れます。

C) プレゼンテーション・ファイルの準備

- a) ファイル容量は可能な限り小さくし、大きくても 20 MB 以下にして下さい。容量の確認は、ファイル・

アイコンを右クリックし、プロパティで行えます。容量の大きいファイルは動作不良の原因になります。そのため、PPT に用いる画像ファイルはデジタルカメラで撮影あるいはスキャナなどで取り込んだものをそのまま用いるのではなく、画像処理ソフトウェアなどを用いて縮小して使用して下さい。

- b) 動画再生ソフトウェアは用意しませんので、動画によるプレゼンテーションはできません。ただし、PPT に内蔵されたアニメーション機能は利用できます。
- c) PPT で使用するフォントは、原則として、「MS ゴシック」、「MS 明朝」、「Arial」および「Century」とし、文字化けの原因となる特殊なフォントは使用しないようにして下さい。また、Mac ユーザーの場合、「Times」フォントが標準フォントとして組み入れられていますが、Windows 機種の標準フォントである「Times New Roman」とは異なり、表示できなくなることがありますので、使用しないで下さい。

D) ウィルス・チェック

会場設置のノートパソコンにウイルスを感染させないよう、演者はファイルの管理には十分注意して下さい。

◎ [発表手順]

- A) 演者は、発表会場へプレゼンテーション・ファイルを保存した USB フラッシュメモリを持参して下さい。前演者の講演終了後、係員が演者の USB フラッシュメモリを会場設置のノートパソコンに接続して、迅速に発表できるようにします。このとき、**演者の重要なデータのセキュリティのため、会場設置のノートパソコンのハードディスクにプレゼンテーション・ファイルをコピーしません。**

- B) 発表時間は 12 分（予鈴 10 分）とし、各発表に引き続き 3 分間の討議時間を設けます。なお、係員は 3 鈴（討議 2 分経過後）で演者の USB フラッシュメモリを取り外します。
- C) 演者は、発表前に会場の次演者席で待機し、USB フラッシュメモリを準備しておいて下さい。

(2) ポスター発表

- 1) 提示時間および発表時間

第 1 日：

9 月 27 日（土） 9:00～11:00 奇数番号課題 貼付
12:00～13:00 奇数番号課題 発表
13:00～14:00 奇数番号課題 撤去
14:00～17:00 偶数番号課題 貼付

第 2 日：

9 月 28 日（日） 9:00～11:00 偶数番号課題 貼付
12:00～13:00 偶数番号課題 発表
13:00～15:00 偶数番号課題 撤去

- 2) 今回は、ポスター発表会場の一部が懇親会でも使用されます。偶数番号課題発表者は、懇親会場でポ

スターが見られるよう、なるべく懇親会までに貼付
くださいますよう御協力下さい。なお、学会 HP で
貼付時間をご確認下さい。

- 3) 代表発表者は、発表時間中、ポスターの前に必ず
いて質疑に応じて下さい。共同研究者と複数で対応
していただいても結構です。発表時間中に他のポスター
をご覧になる場合は、必ず代理の方を置いて下さい。
発表内容を補足するため、説明資料を準備して
いただいても結構です。発表時にパソコン等を利用する
場合は、各自でバッテリー等をご用意下さい。

◎ [ポスター発表についての注意事項]

- A) パネル内に収まるようポスター（縦 1.2 m, 横 0.9 m）
を作成して下さい。
- B) ポスターを 2～3 m 離れたところからでも読めるよ
うに、なるべく大きな字で作成して下さい。特にパ
ネル下部は見にくいので要注意です。
- C) ポスター上部に発表課題名、発表者の氏名 [(発表者
が複数の場合は代表発表者(説明者)名の肩に「○」
を必ず付すこと)] および所属を表示して下さい。そ
の他のスペースの使い方は自由ですが、要約、緒言、
結果および考察、結論、図、表、写真等を簡潔に要領
よく記載下さい。言語は和文または英文として下さい。
- D) ポスター貼付には、会場に用意されたものをご使用
下さい。

7. 小集会の開催について

小集会は、小規模なシンポジウム、研究会、討論会、講
演会、説明会等とし、以下の覚え書きにしたがって開催す
るものとします。

- 1) 小集会の開催には、5名以上の学会員を発起人とし
て必要とする。
- 2) 小集会は、大会会期の前後、又は大会会期中の研究
発表、シンポジウム、総会等と重ならない時間帯に
開催する。
- 3) 小集会の企画・運営は発起人が行う。また、開催に
係る経費は発起人の責任により確保する。
- 4) 原則として学会員は自由に参加できるものとする。
- 5) 開催申請が多数の場合、同一又は近似した内容の集
会がある場合、本学会の事業として適当でない場合
等にあつては、開催の可否を含め集會幹事の調整に
したがうものとする。

小集会の開催を希望する学会員は、上記の事項を承
知されたうえ、発起人として学会員 5 名以上を連記
(各発起人ごとに所属機関名を付記)するとともに、
集會名、開催予定日時、参加予定人員等開催準備に
必要な事項、および代表者の氏名、連絡先(電話番号、
FAX 番号、電子メールアドレス)を記載した小集會
開催申請書を、集會幹事宛て郵便又は電子メールで
お送り下さい。今大会の申請締切は平成 20 年 7 月 7

日(月)(必着)です。

開催の可否、開催の日時、会場等については、決まり次
第、集會幹事から代表者あて連絡します。

8. 学会誌別冊の取り扱いについて

大会には参加せず、学会誌別冊のみを必要とする場合
は以下により購入願います。

1) 予約販売

下記の学会事務局宛てに平成 20 年 8 月 28 日(木)(当
日消印有効)までに郵便振替、FAX もしくは電子メー
ルでお申し込み下さい。

申込先

口座番号：00170-9-686192

加入者名：園芸学会

注) 通信欄に「第 7 巻別冊 2 予約申し込み」と記
載すること。

住 所：〒 602-8048 京都市上京区下立売小川東入
中西印刷(株)内 園芸学会事務局

電 話：075-415-3661, FAX：075-415-3662

E-mail: bessatu_jshs @ nacos.com

送金額は、単価(4,000 円)×購入冊数+送料^{*}とな
ります。学会誌別冊は大会終了後に送付いたします。

^{*}送料(梱包料込み)：1 冊 500 円 2～6 冊 1,000 円
7 冊以上 2,000 円

- 2) 大会会場での直接販売は大会 1 日目の朝から行いま
す。価格は 1 冊 4,500 円です。

- 3) 購入案内状の送付を申し込まれている個人、大学、
試験研究機関および団体には大会終了後、購入案内
状を送付します。案内状の記載にしたがい購入願
います。購入案内状の送付を希望される方は上記、園
芸学会事務局まで、FAX 又は電子メールでご連絡下
さい。

9. 特許について

本学会は特許法第 30 条第 1 項に基づく学術団体に指定
されています。大会において発表された内容について、発
表者が 6 ヶ月以内に特許出願する場合に限り、新規性を失
わないと認められることになっています。発表内容につ
いて特許申請をご予定で、発表証明書を必要とされる方は学
会ホームページの「会員サポート」のページにある申請書
式に必要な事項を記入し、学会庶務幹事(shomu@jshs.jp)
までご連絡下さい。

10. 託児室案内

会場内の託児室を利用することができます。利用され
た場合は料金を一部負担していただくことになります。利
用ご希望の方は、8 月 26 日(火)までに大会実行委員会
総務(TEL: 059-231-9587, E-mail: jshs2008@ml.affrc.go.jp)
までご連絡下さい。

大会会場案内

1. 会場案内

所在地：〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学共通教育棟および生物資源学部棟

大会期間中のみ TEL：059-231-9649（内線 2319）

2. 交通案内

1) 津駅までの主な交通機関のご案内

○ 新幹線等 JR 利用の場合

名古屋駅より，近鉄もしくは JR 在来線乗換

※名古屋駅からは近鉄利用が便利です（本数が多いです）.

※近鉄の場合，乗車券 980 円，指定特急券 870 円（急行は乗車券のみで乗車できます）

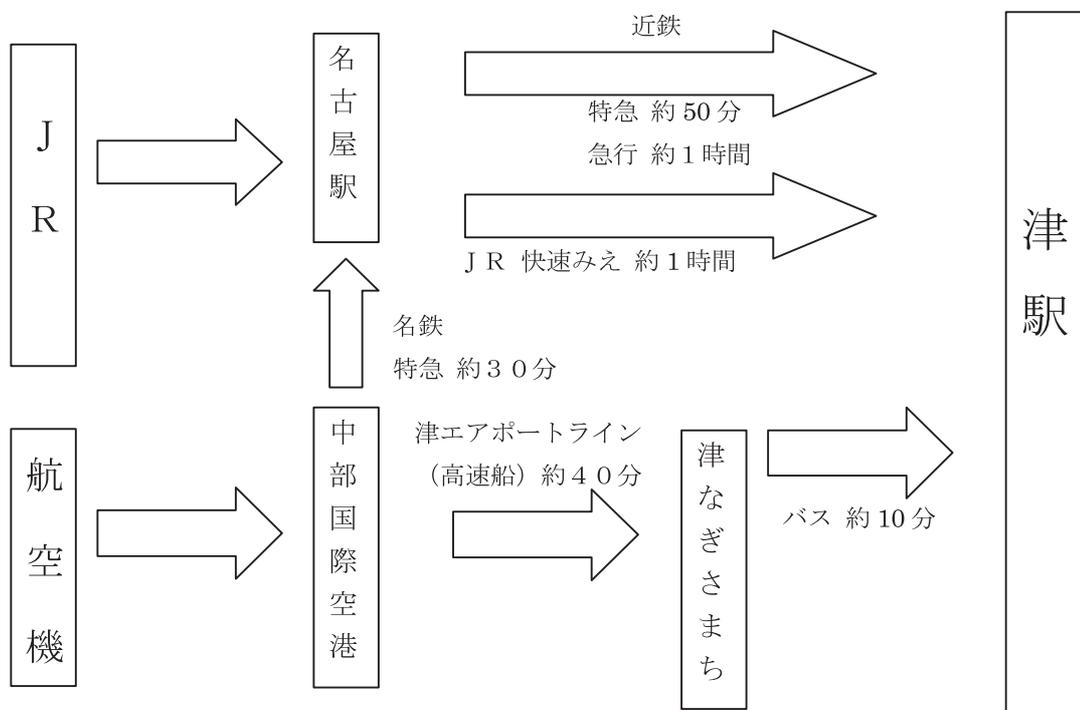
○ 航空機利用の場合

中部国際空港（セントレア）から高速船利用．「津なぎさまち」まで約 40 分（1,890 円）

空港から名鉄利用．「名古屋駅」まで約 30 分

○マイカー利用の場合

伊勢自動車道「津 IC」より約 15 分



2) 会場（三重大学）までの交通のご案内

津駅から

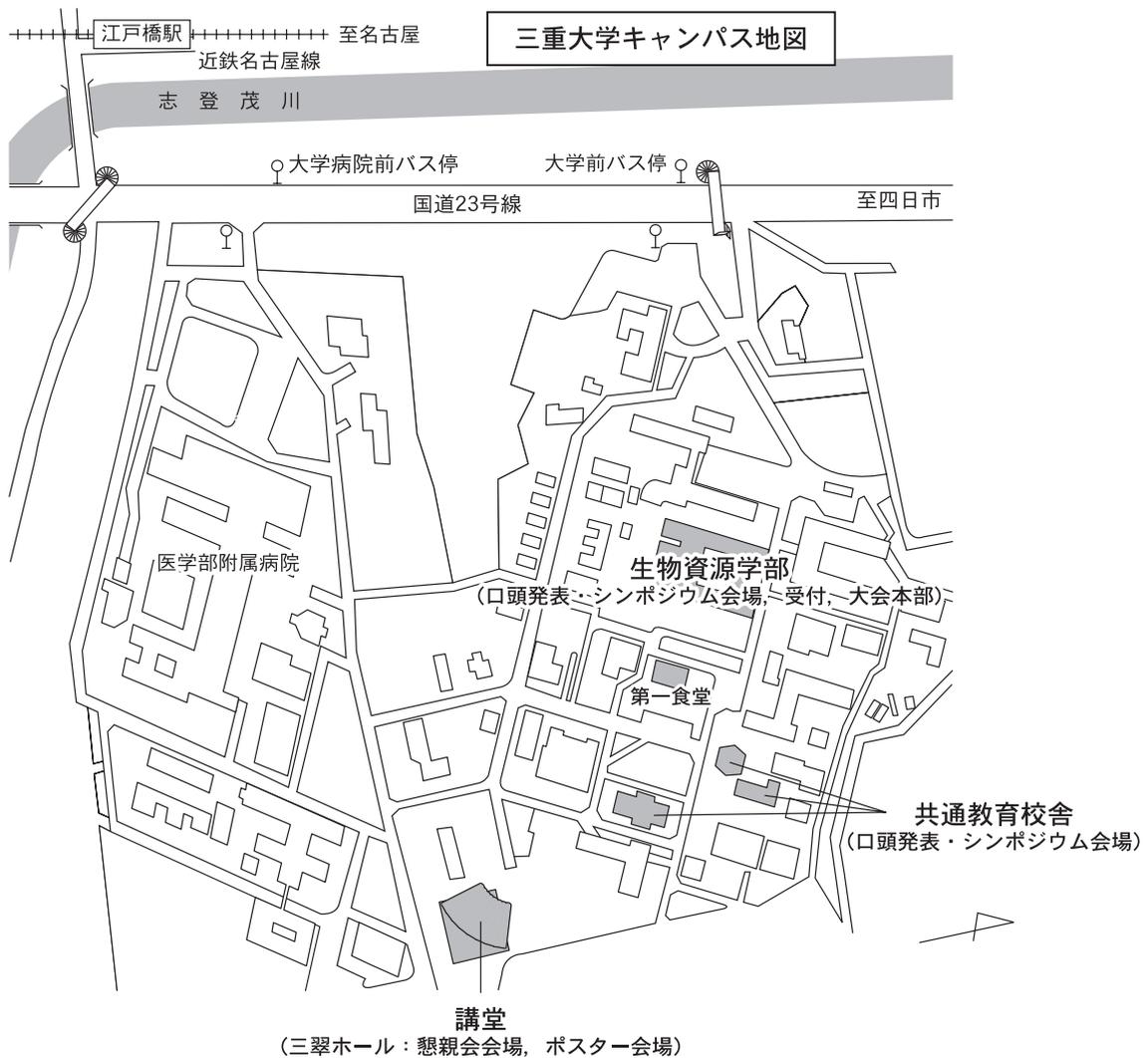
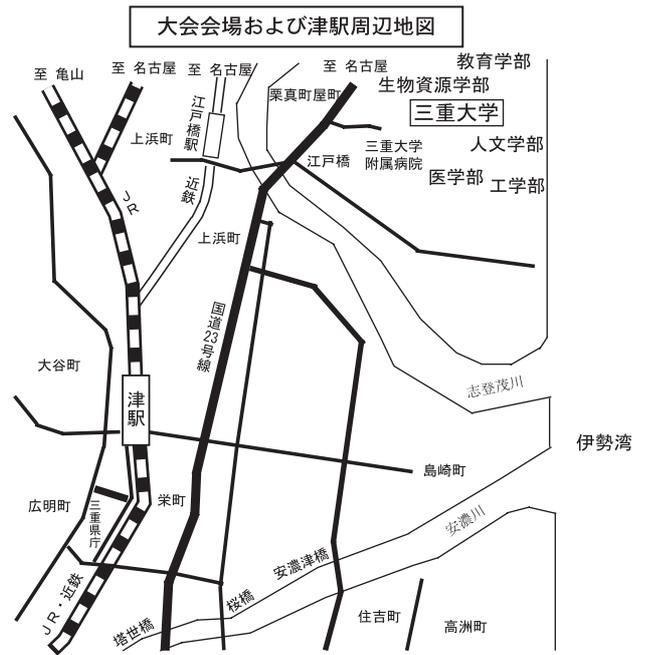
- タクシー利用の場合 約 10 分（1,000 円程度）
- 路線バス利用の場合 約 10 分（200 円）

津駅東口（4 番乗り場）→三重大学前バス停下車 徒歩 1 分
 白塚駅・三重病院・一身田・棕本・豊里ネオポリス・サイエンスシティ・高田高校行きにご乗車下さい。

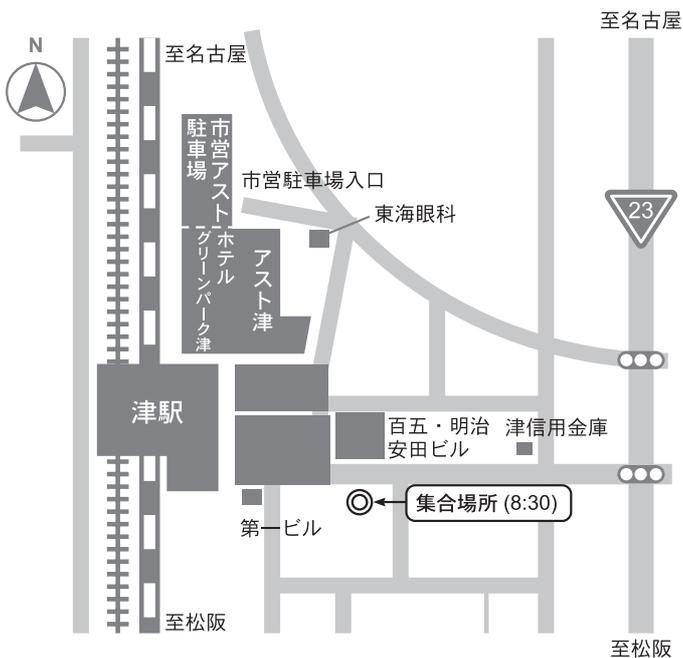
近鉄江戸橋駅から

- 徒歩 約 15 分

※各ホテルより会場（三重大学）までは別紙地図をご参照いただくか、ホテルフロントにお尋ね下さい。



ア 産地見学集合場所：果樹、野菜、花きコース（JR 津駅前）



イ 産地見学集合場所：熊野コース（熊野市）



3. 産地見学熊野コース宿泊場所等のご案内

事務局でホテル等の斡旋は行いませんので、各自で手配下されますようお願い致します。なお、ホテルの位置等は「産地見学集合場所：熊野コース」の地図をご覧ください。

	施設名	電話番号	収容人員(名)	料金(円)	備考
①	かんぼの宿	0597-89-4411	100	9,500～	1泊2食付
②	平谷	0597-89-3020	18	4,725～	素泊まり
③	河上	0597-85-4000	80	5,900～	素泊まり 朝食800円
④	みはらし亭	0597-89-1211	35	6,250～	1泊2食付
⑤	紀南荘	0597-85-2010	33	7,350～	1泊2食付

園芸学会 平成20年度 秋季大会

宿泊のご案内

1. 宿泊のご案内

宿泊設定日：2008年9月26日、27日、28日の3泊をご用意しています。

ホテル名	シングル(1人当り)		ツイン(1人当り)		食事	津駅からの時間
	ホテル番号	料金	ホテル番号	料金		
ホテルグリーンパーク津	1-S	8,000	1-T	7,500	朝食付	隣接
ホテルエコノ津駅前	2-S	6,200	2-T	6,000	朝食付※1	徒歩1分
ホテル ザ・グランコート津西	3-S	5,800	3-T	5,300	朝食付	徒歩3分
ホテルサンルート津	4-S	7,770	4-T	6,930	朝食なし※2	徒歩1分
ホテルルートイン津	5-S	6,400	5-T	6,475	朝食付	徒歩6分
ホテルエコノ津	6-S	5,200	6-T	4,600	朝食付※1	タクシー5分
ホテル三徳	7-S	6,600	7-T	6,000	朝食付	徒歩8分
津都ホテル	8-S	9,500	8-T	9,000	朝食付	タクシー5分
ホテルキャッスルイン津	9-S1	6,600			朝食付	タクシー10分
〃	9-S2	7,100			〃	〃

ご案内

- お申し込みの受付は先着順とさせていただきます。お早めにお申込ください。
- 津市内は、ホテル数が多くございませんので、ご希望のホテルが満室の場合、上記のホテル以外や、近隣の他市のホテルをご案内させていただく場合があります。
- 上記料金は、お一人様あたり1泊（税金・サービス料込）の料金です。
朝食の有無は一覧表に表示してあります。
チェックイン時に、朝食（軽食）の利用時間を指定させていただく場合もありますのでご了承ください。
- ※1 ホテルエコノ津駅前・ホテルエコノ津は、簡単な朝食がサービスで付いています。
- ※2 ホテルサンルート津は、朝食の提供をしていません。1Fにコンビニエンスストアがあります。
- 禁煙ルームは、ホテルルートイン津、ホテル ザ・グランコート津西、ホテルサンルート津、都ホテル津で選択できます。申込書の備考欄に禁煙希望をご記入ください。
部屋数に限りがありますので、ご希望に添えない場合もあります。
- 別紙申込書に、住所・氏名・ホテル番号等をご記入下さい。
- 締切後のお申込も承りますが、ご希望に添えない場合もあります。

2. お申込方法

①ご希望者は、所定の申込用紙に必要事項をご記入の上、下記まで FAX をお願いします。

②申込書が届きましたら手配させていただき、FAXにて回答させていただきます。

③8月下旬～9月上旬に予約確認書、振込用紙、地図等を申込代表者に送付いたします。

申込締切日 平成20年8月19日(火)

3. 宿泊代金の支払方法

宿泊代金は送付する振込用紙にて、お振込ください。

お支払いは、平成20年9月17日(水)までをお願いします。

4. お申込み後の取消・変更について

お客様のご都合で取消される場合は、次の取消料を申し受けます。

取消日	7日前まで	6日前以降 前日まで	当日	宿泊開始後 又は無連絡
取消料	無料	20%	50%	100%

取消日は、FAX着信日(営業時間内)を基準とさせていただきます。

代金支払い後の変更・取消により返金が発生した場合、取消料を差し引いて学会終了後に返金させていただきます。

取消・変更の内容を、申込書の変更・取消記入欄にご記入の上、FAXにてご連絡下さい。

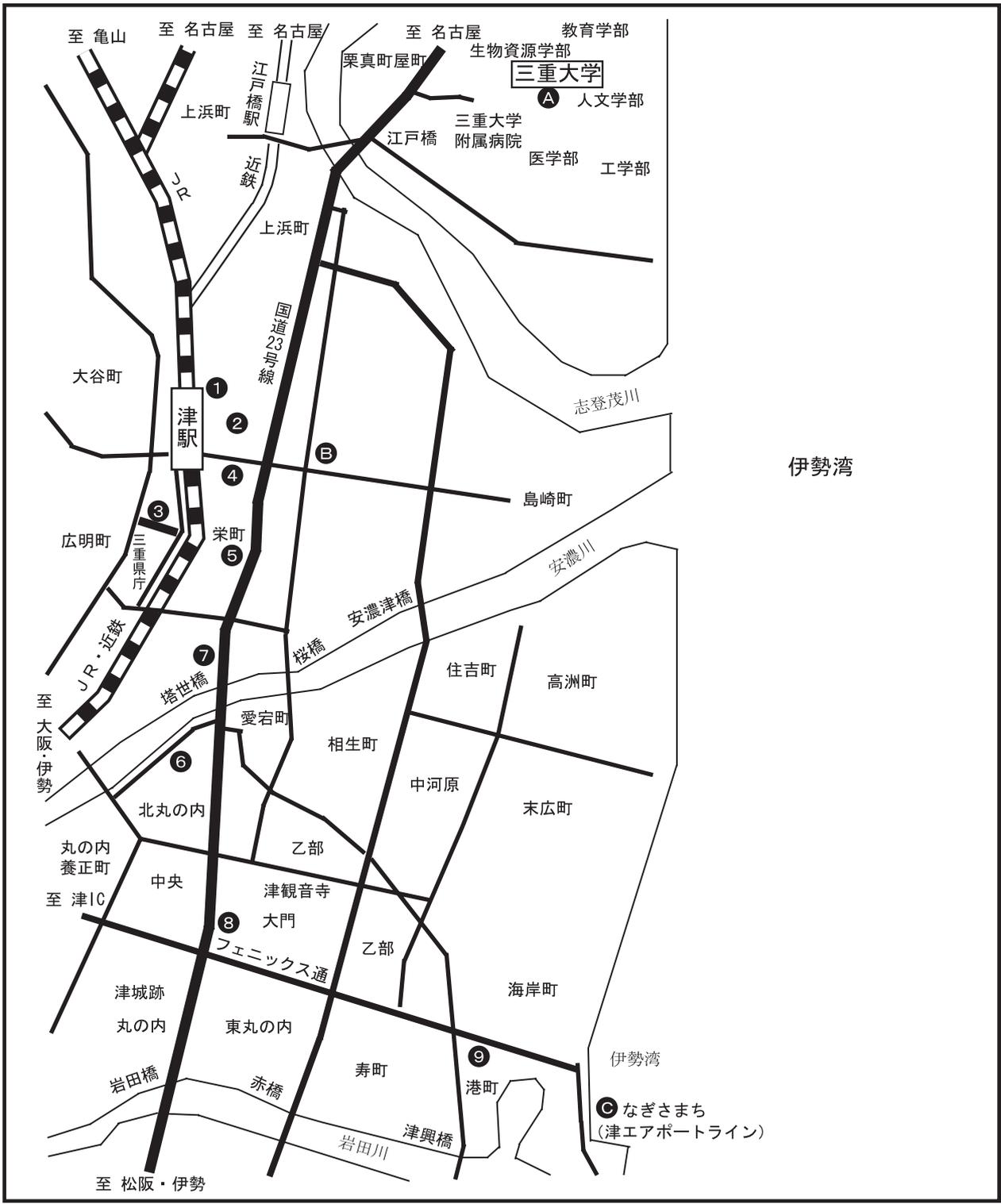
5. お申し込み・お問い合わせ先

三重大学生生活協同組合 トラベル・キャリアセンター TEL 059-236-1080 FAX 059-232-1609 担当 河戸(こうと)・築瀬・喜多 営業時間 10:00～17:30(土・日・祝休み) ※8月11日～9月19日の営業時間は10:00～17:00になります。

6. 個人情報の取り扱いについて

申込の際に提出された個人情報は、お客様との連絡のために利用させていただくほか、生協取引先の宿泊手配等に利用いたします。

会場・津市内ホテル案内図



ホテル・会場等			
1	ホテルグリーンパーク津	7	ホテル三徳
2	ホテルエコノ津駅前	8	津都ホテル
3	ホテル ザ・グランコート津西	9	ホテルキャッスルイン津
4	ホテルサンルート津	A	三重大学
5	ホテルルートイン津	B	三重県教育文化会館
6	ホテルエコノ津	C	津エアポートライン乗り場

園芸学会 平成20年度 秋季大会
 宿泊 申込書

申込日： 月 日 (申込書 枚)
新規申込・変更・取消

■太枠内にご記入ください。

ふりがな		ふりがな	
申込 代表者氏名		送付 先住所	〒
ふりがな		自宅・勤務先 TEL	() -
勤務先		自宅・勤務先 FAX	() -
		携帯電話	() -

NO	フリガナ	年齢	性別	宿泊希望日 (平成20年9月)			宿泊 第二 希望	備考欄
	参加者氏名			26日 (金)	27日 (土)	28日 (日)		
例	ミエ タロウ 三重 太郎	45	男	1-S	1-S	×	2-S	
1			男・女					
2			男・女					
3			男・女					
4			男・女					
5			男・女					

予約いただきました宿泊は以下のように手配が完了しましたので、ご確認ください。

回答欄 (生協記入)	宿泊 ホテル名		宿泊日	9月	日	日	日 (泊)
	部屋タイプ 室数		合計 金額			円	備考

8月下旬～9月上旬に予約確認書、振込用紙、地図等を申込代表者に送付いたします。

申込締切日：平成20年8月19日 (火)

申込先 三重大学生活協同組合 担当：河戸 (こうと) ・築瀬・喜多

FAX 059-232-1609 TEL 059-236-1080

変更・取消がございましたら、下記に変更内容等ご記入の上、FAXにてお送りください。

変更 取消 (記入欄)	
-------------------	--

平成 20 年度秋季大会発表の申込みおよび発表原稿の作成について

1 発表者の資格等

代表発表者（口頭発表あるいはポスター発表における説明者）および筆頭者は本学会の一般会員および学生会員に限ります。なお、各大会において代表発表者として発表できる課題は、口頭発表およびポスター発表をあわせて1人につき1課題とします。

注意：代表発表者および筆頭者の方は必ず発表当日までに学会加入の手続きを済ませてください。学会加入していませんと発表できません。

2 発表形態等

1) 口頭発表

①以下に示す4部会から構成します

- ・果樹部会
- ・野菜部会
- ・花き部会
- ・利用部会

②1課題当たりの発表時間は12分（講演開始10分後に予鈴）とし、各発表に引き続き3分間の討論時間を設けます。

③発表部会の決定に際しては発表者の申し込み時の希望を尊重しますがプログラム編成上等の理由から希望と異なる場合もあります。

④発表は日本語によることを原則としますが、代表発表者が外国人等の場合には英語による発表も認めます。ただし、発表に際しては、発表内容に精通し、かつ日本語による質疑応答が可能な共同研究者等を同伴してください。

2) ポスター発表

①以下に示す4区分から構成します。

- ・果樹
- ・野菜
- ・花き
- ・利用

②ポスター作成上の注意点等については「園芸学研究」に掲載される「大会のお知らせ」を参照してください。

③ポスター発表申込数が大会における受入可能数を超えた場合、ポスター発表の受付を打ち切ります。

今大会は270課題で受付を打ち切ります。

3 発表の申込み方法

注意：Web申し込みと郵送申し込みはそれぞれの締め切り日が異なりますのでご注意ください。なお、お手数ですが発表原稿は上記お申し込み終了後、集会幹事宛に受領通知コピー等を確認の上ご郵送下さい。

1) Web 申込み

学会ホームページ(<http://www.jshs.jp/>)の「春季大会・秋季大会」よりお申し込み下さい。口頭発表用とポスター発表用とはURLが異なります（下記参照）。それぞれのアドレスにアクセスし、必要事項を入力の上お申し込みください。＜ユーザー名：jshs、パスワード：engei＞を入力してください。ポスター発表数を制限する場合、URL画面の上部に現在の申込み数が表示されます。制限数に達し次第、ポスター発表の受付を終了いたします。（今大会ポスター発表は270課題で受付を打ち切ります。）その際、口頭発表の締め切りはポスター発表の2日後に設定しておりますので、口頭発表へのお申し込みは可能です。

登録開始予定日 平成20年6月2日

口頭発表申込みURL

<https://www.dignet.jp/jshs/2008at/oral.php>

ポスター発表申込みURL

<https://www.dignet.jp/jshs/2008at/poster.php>

注意：Web申し込みの場合修飾文字 α 、 β 等は日本語フォントで入力してください。また機種依存文字（丸付き数字①、ローマ数字I、単位 $^{\circ}\text{C}$ 、 cm^2 等は認識できませんので適当な文字で代用してください。受領通知は修飾文字抜きで送信されますのでご了承下さい。発表原稿は修飾文字を用いて正確に作成下さい。

なお、機種依存文字の確認は

<http://www.chem.sci.osaka-u.ac.jp/~toyoda/jisx0208.html> をご覧下さい。

2) 郵送申込み

別紙に掲載される発表申込書あるいは画面より発表申し込みを印刷し必要事項を記入し、中西印刷へ郵送してください。なお、郵送申し込みの場合は受領通知送付用ハガキ（官製ハガキ・表面に住所・氏名を明記）を同封してください。

<送付先>

〒602-8048 京都市上京区下立売小川東入
中西印刷株式会社内
園芸学会春季・秋季演題登録係
TEL:075-415-3661, FAX:075-415-3662
E-mail:jshs@nacocos.com

受領通知は、Web申し込みの場合はE-mailにて数分後にお送りします。受領通知が来ない場合は、直ちに上記中西印刷内園芸学会春季・秋季大会演題登録係までご連絡ください。

- 3) 発表申込み締切日
 郵送申込(中西印刷宛) 平成20年6月27日(金)
 (必着)
- Web申込み
 ポスター発表 平成20年7月7日(月)
 口頭発表 平成20年7月9日(水)

	研究実施時 の所属機関	現在の所属機関
園芸太郎	〇〇大農学部	〇〇大農学部
学会花子	◇◇園試	◇◇園試
園芸次郎	◇◇園試	〇〇大農学部
園芸三郎	〇〇大農学部	△△研セ

- 4) 発表原稿締切日(集会幹事宛)
 ポスター発表・口頭発表 平成20年7月22日(火)
 (必着)

4 発表原稿の執筆要領(参照:別紙「発表原稿見本」)

- ①発表原稿は、図表等(写真を含む)を含めA4版1枚片面とします。
- ②本文は「目的」、「材料および方法」、「結果および考察」で構成し、園芸学研究投稿規定・原稿作成要領に準じ、原則として和文で記載してください。ただし、留学生等、和文による記載が困難な場合は英文による記載も可とします。なお、英文で記載する場合も発表申込みはこれまでどおり日本語で行ってください。

本文を和文で記載する場合、冒頭に表題、発表者名および所属機関名を和文で記載し、引き続き表題および発表者名の英訳を記載してください。なお、所属機関名は別表「機関名の省略法」に基づいた省略形を用い、発表者名に続けて括弧付きで記載してください。また、発表者および所属機関が複数となる場合は、それぞれ中点「・」(全角)およびコンマ「,」(全角)で区切って連記してください。

発表者名および所属機関名(和文)の記載に当たって、代表発表者名の左肩には肩付き記号「[○]」を付してください。また、発表者が複数で、発表課題に係る研究を実施した際の所属機関が異なる場合は、該当する発表者名の右肩および所属機関名の左肩に同一番号を肩付き数字で、発表者の現在の所属機関(現所属機関)が発表課題に係る研究を実施した際の所属機関と異なる場合には、該当する発表者名の右肩および現所属機関名の左肩に肩付き記号「*」をそれぞれ付してください(現所属機関を複数記載する場合は、「*」の個数で区別します(「*」、「**」等))。なお、所属機関に係る肩付き数字および肩付き記号「*」を連記する場合、発表者名については数字に引き続き「*」を、所属機関については「*」に引き続いて数字を記載してください。

記載の詳細については発表原稿見本を参照してください。

・発表者名および所属機関の記載例

○園芸太郎¹・学会花子²・園芸次郎^{2*}・園芸三郎^{1**}

(¹〇〇大農学部, ²◇◇園試, **△△研セ)

本文を英文で記載する場合、冒頭に表題と発表者名を英文で記載し、引き続き表題、発表者名ならびに所属機関名を和文で記載してください。また、本文の構成は「Purpose」、「Materials and Methods」、「Results and Discussion」としてください。詳細は発表原稿見本を参照してください。

- ③原稿はワープロセッター等により作成してください。

上下3cm、左右2cmのマージンをとり、文字は明朝体(和文)9ポイント、字数は1行46文字(全角)で46行程度とします。英文で記載する場合、文字はTimes New Romanあるいはそれに準じたフォントで10ポイントとし、字数は1行およそ100-110文字で46行程度としてください。斜体等文字飾りの使用は必要最小限に留めてください。原稿はそのままのサイズでオフセット印刷されるので明瞭な原稿の作成に努めてください。

- ④図表等は園芸学会雑誌投稿規定・原稿作成要領に準じ、和文又は英文で作成してください。なお、図表等の数は多くとも3個程度とし、紙面に占めるスペースは全体の50%を越えないようにしてください。

5 発表原稿の送付方法

発表原稿はA4版です。発表原稿の執筆要領に従って原稿を作成し、オリジナル原稿1部、その原稿のコピー2部、Web申し込みの方は受領通知の印刷1部、郵送申し込みの方はハガキの受領通知を印刷したもの1部(いずれも受領番号記載のもの)を必ず同封し平成20年7月22日(火)(必着)までに、集会幹事宛にお送り下さい。なお、発表申し込み時点で未会員の方は年会費を払い込み、その郵便振替払込金受領書のコピーを同封して下さい。クレジットカード払いの方はお申し込みの際、その旨通信欄にご記入下さい。

6 発表原稿送付先および

大会発表に関する問い合わせ先

<送付先>

〒514-2392 三重県津市安濃町草生360
 (独) 農業・食品産業技術総合研究機構
 野菜茶業研究所内
 園芸学会集会幹事 宛
 TEL 059(268)4642(直通)
 E-mail: shukai@jshs.jp

注) 大会に係る最新情報については、園芸学会の公式ホームページ(<http://jshs.jp/>)を参照して下さい

[別表]

機関名の省略法 (2006年4月1日)

機関名	省略形
教育研究機関	
○○大学△△学部 ○○大学大学院△△研究科 ○○短期大学	○○大△△学部 ○○大院△△研究科 ○○短大
独立行政法人	
農業・食品産業技術総合研究機構* 中央農業総合研究センター 果樹研究所 花き研究所 野菜茶業研究所 農村工学研究所 食品総合研究所 ○○農業研究センター 農業生物資源研究所 農業環境技術研究所 国際農林水産業研究センター	農研機構中央農総研 農研機構果樹研 農研機構花き研 農研機構野菜茶研 農工研 食総研 農研機構○○農研 生資研 農環研 国際農研
公立試験研究機関	
<ul style="list-style-type: none"> ・都道府県名は「都」,「府」,「県」のみ省略する. ・以下の単語については記載のとおり省略する. 「試験場」→「試」 「研究所」→「研」 「研究センター」→「研セ」 「センター」→「セ」 「農業」→「農」 「園芸」→「園」 「生物」→「生」 「科学」→「科」 「技術」→「技」 「工学(業)」→「工」 「総合」→「総」 「振興」→「振」 「改良」→「改」 「普及」→「普」	
例： 北海道中央農業試験場 → 北海道中央農試 熊本県農業研究センター → 熊本農研セ 長野県果樹試験場 → 長野果樹試 茨城県農業総合センター 園芸研究所 → 茨城農総セ園研	
その他	
株式会社 財団法人	(株) (財)

* : 正式な略称が決定した場合は、それに従う。

注：①表中の「○○」,「△△」に該当する語は原則として省略しない。ただし、「公立試験研究機関」の項に省略形を示した単語については、省略形も可とする。

②附属農場, 実験施設, 支場, 分場等附属組織については主組織の機関名(省略形)に引き続き附属組織名を省略せずに記載する。

例：岩手大農学部附属農場
生資研放射線育種場

③試験研究機関等の隔地組織のうち所在地の明記を希望する場合は、機関名(省略形)に引き続き所在地名を括弧付きで記載する。

例：農研機構果樹研(興津)